

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第3区分
【発行日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【公開番号】特開2004-58178(P2004-58178A)
【公開日】平成16年2月26日(2004.2.26)
【年通号数】公開・登録公報2004-008
【出願番号】特願2002-217187(P2002-217187)
【国際特許分類第7版】
B 2 5 F 5/02
【FI】
B 2 5 F 5/02

【手続補正書】
【提出日】平成17年1月31日(2005.1.31)

【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】電動工具

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項1】

モータを内蔵するハウジングと、該ハウジングの一端に接続されたギヤケースと、該ギヤケースまたは該ギヤケースと該ハウジングを内包する絶縁断熱弾性部材によるフロントカバーとを有する電動工具において、フロントカバーの一部に切り込み及び切り込みの近傍に溝を設け、溝に嵌合する突起を有する固着部材により、フロントカバーの切り込みが開放されないように保持することを特徴とする電動工具。

【請求項2】

前記固着部材を金属または樹脂により形成したことを特徴とする請求項1記載の電動工具。

【請求項3】

前記固着部材またはフロントカバーの弾性変形によりフロントカバーをギヤケースまたはハウジングに固着することを特徴とする請求項1記載の電動工具。

【請求項4】

前記固着部材の突起が固着部材の外形形状に対し鋭角を成し、さらにフロントカバーの溝が固着部材の突起とほぼ同様な鋭角をなし、固着部材の弾性変形またはフロントカバーの弾性変形または固着部材の弾性変形およびフロントカバーの弾性変形により、固着部材をフロントカバーに装着したことを特徴とする請求項1記載の電動工具。

【請求項5】

モータを内蔵するハウジングと、該ハウジングの内部にモータの冷却風を案内するためのファンガイドと、ハウジングの一端に接続されたギヤケースと、ギヤケースまたはギヤケースとハウジングを内包する絶縁断熱弾性部材によるフロントカバーとを有する電動工具において、

フロントカバーの一部に切り込みを設け、フロントカバーの一部の切り込み近傍に溝を設け、該溝に嵌合する突起を有する固着部材により、フロントカバーの一部の切り込みが開放されないように保持し、さらにファンガイドに突起を形成し、ファンガイドの突起に嵌合する突起を固着部材に形成することにより、フロントカバーがギヤケースまたはギヤケースとハウジングを内包し固着することを特徴とする電動工具。